

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
			内 人件費		5	効率性評価			
1	301001010	学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化に関する事務を管理し及びこれを執行するために設置された教育委員会の円滑な運営を図る。	9,488,382	○	事務事業評価		教育委員会定例会や臨時会を開催し教育行政全般の振興を図っている。 開かれた教育行政を推進するため、会議内容等をホームページに掲載し、教育行政の情報公開に努めている。	田原市総合教育大綱・教育振興計画に基づく教育分野に係る各種計画の進行管理を行った。	田原市総合教育大綱・教育振興計画に基づく各施策の着実な進行管理を図る。 教育行政に対する市民や保護者の期待に応えるため、教育に関する現状と課題の把握に努めるとともに、市民の理解が深まるように情報発信の工夫に努める。
	学校教育の充実		3,477,634		1	教育部 教育総務課			
	教育委員会運営事務		6,010,748		2	山田 正勝			
			9,045,285		3	高い			
			3,141,178		4	高い			
			5,904,107		5	普通			
2	301001020	教育基本法に基づき、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育を推進するため、一人ひとりの児童生徒に応じた教育の充実を図るとともに、地域の魅力を生かした学校教育に取り組む	111,184,842	○	事務事業評価		学校プールの集約化を図るため、実証調査を行うとともに、授業内容や市民プール整備後の市全体の水泳授業の体制について検討する必要がある。 児童生徒への災害給付、豊橋市立くすのき特別支援学校への支援等、教育における平等性、安全性を確実に担保する必要がある。	全水泳授業を民間プールで実施するモデル型実証調査及び2校合同で実施する合同実施型調査を行い、泳力の向上、教員の負担軽減、合同授業の可能性などが確認された。	学習環境、学校環境等の一層の充実を図る。 学校プールの集約化について、市民プール整備後に、市内全校の水泳授業が円滑に実施できるよう、実証調査による課題の洗い出しと実施体制の検討を進める。
	学校教育の充実		107,203,355		1	教育部 教育総務課			
	義務教育振興事業		3,981,487		2	山田 正勝			
			127,625,303		3	極めて高い			
			124,550,732		4	高い			
			3,074,571		5	普通			
3	301001030	児童生徒の健全な育成とスポーツや文化の振興を図るため、部活動への支援を行うとともに、全国大会等遠距離地への選手派遣に対する支援を行う。	10,606,149	○	事務事業評価		生徒が高度な体育・文化活動に積極的に参加できるよう、部活動や大会参加費等を支援している。 一方、部活動の地域展開が広がる中、今後の部活動の実施状況等を適切に把握しながら、事業内容を検討する必要がある。	部活動奨励交付金により中学校の部活動を支援した。また、全国大会への出場に際し、全国大会等出場選手奨励交付金により出場生徒の支援を行った。	活発かつ高度な体育・文化活動が図られるよう、学校、生徒への必要な支援を行う。 大会参加の状況の変化に合わせ、令和6年度末に要綱の改正を行い、補助対象とする大会を整理した。今後も部活動の実施状況に応じ、制度の再検討を進めていく。
	学校教育の充実		9,903,067		1	教育部 教育総務課			
	部活動奨励事業		703,082		2	山田 正勝			
			11,498,408		3	高い			
			9,746,081		4	普通			
			1,752,327		5	普通			
4	301001040	小学校(18校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、児童の安全・安心を確保する。	322,824,367	○	事務事業評価		施設設備の適正な維持管理を計画的に実施することで、建物の延命化を図り良好な教育環境を保持する。 学校統合に伴う児童の安全な通学を確保するため、スクールバスを運行している。	施設設備の適正な維持管理として、空調機器等の各設備及び遊具等の保守点検を行い、児童の良好な教育環境を保持した。	施設設備の適正な維持管理を計画的に実施することで、不具合や危険になりそうな箇所を早期に把握し、整備計画を作成する。
	学校教育の充実		310,702,040		1	教育部 教育総務課			
	小学校管理運営事業 (301001040,301001080～301001250)		12,122,327		2	山田 正勝			
			373,631,348		3	高い			
			359,367,087		4	高い			
			14,264,261		5	高い			
5	301001050	児童及び教職員用の情報教育環境を整備し、児童の資料活用能力を育成するとともに教職員の情報化を推進する。	85,324,356	○	事務事業評価		パソコン等の計画的な導入・更新を図るとともに、学校情報システムサポートデスクを開設し、教職員の情報技術向上に努めている。	導入・更新計画に基づき適切にリース契約等を実施した。 サポートデスクでは、直接支援・遠隔支援等により教職員の問題解決に寄与した。	実際の活用場面で支障がないように機器等の適正な維持管理や技術的な支援を行う。 文部科学省のGIGAスクール構想を踏まえ、ネットワーク環境の充実を図る。
	学校教育の充実		83,026,605		1	教育部 教育総務課			
	小学校情報教育整備事業 (301001050,301001270)		2,297,751		2	山田 正勝			
			251,651,457		3	高い			
			248,003,077		4	高い			
			3,648,380		5	普通			
6	301001060	学校教育法に基づき、経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対し、必要な援助を行う。	28,337,244	○	事務事業評価		経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対し、学用品費・給食費等の学校にかかる費用の一部を援助する。 児童・保護者にとって適切な給付額、給付方法、給付品目等について、社会情勢の変化に的確に対応し、検討していく必要がある。	近隣市を参考に、社会情勢に応じた給付を適正に行った。	社会情勢の変化に的確に対応し、児童・保護者にとって適切な給付額、給付方法、給付品目等について引き続き検討する。
	学校教育の充実		25,883,614		1	教育部 教育総務課			
	小学校教育扶助事業 (301001060,301001280)		2,453,630		2	山田 正勝			
			23,060,847		3	極めて高い			
			20,842,344		4	高い			
			2,218,503		5	普通			
7	301001260	中学校(4校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、生徒の安全・安心を確保する。	197,990,102	○	事務事業評価		施設設備の適正な維持管理を計画的に実施することで、建物の延命化を図り良好な教育環境を保持する。 学校統合に伴う生徒の安全な通学を確保するため、スクールバスを運行している。	施設設備の適正な維持管理として、空調機器等の各設備及び遊具等の保守点検を行い、生徒の良好な教育環境を保持した。	施設設備の適正な維持管理を計画的に実施することで、不具合や危険になりそうな箇所を早期に把握し、整備計画を作成する。
	学校教育の充実		191,452,025		1	教育部 教育総務課			
	中学校管理運営事業 (301001260,301001300～301001330)		6,538,077		2	山田 正勝			
			315,082,933		3	高い			
			306,430,058		4	高い			
			8,652,875		5	高い			

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
			内 人件費		5	効率性評価			
8	301002010	一人一人の児童生徒に応じた教育を充実させるために、必要な人材を配置する。児童生徒の学力向上と生きる力の育成を図るため、多様な教育活動を推進する。	193,060,883	○	事務事業評価		学びのみかた非常勤講師や学校司書、部活動指導員などの任用や、児童生徒が情報ネットワーク環境を活用することで、きめ細かく質の高い教育を行っている。	学びのみかた非常勤講師等による学習指導やタブレット端末の活用により、多様な学習の機会を確保した。	児童生徒一人一人の理解に応じた学習を充実させるため、適切な人員の配置により多様な教育活動を実践する。
	学校教育の充実		26,828,551		1	教育部 学校教育課			
	学校教育推進事業		166,232,332		2	鈴木 和美			
			188,660,811		3	高い			
			29,489,908		4	高い			
			159,170,903		5	普通		改善の効果	高い
9	301002020	児童生徒が英語に慣れ、国際理解を深めるために、国際交流ALT(ジョージタウン)及び外国語教育ALT(委託講師)を小中学校に派遣する。	19,140,743	○	事務事業評価		市内全小中学校へのALT派遣により、児童生徒が外国の生活習慣を知る事で、国際理解を深める機会が必要である。	ALTを派遣することで、児童生徒が英語に親しむことができた。	・英語に親しむだけでなく、外国語による「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の活動を重視し、外国語でのコミュニケーション能力の向上を図る必要がある。 ・個々の能力差に対応するため、AI搭載のICT学習教材を導入して個別最適な学びを行い、オンラインでの国際交流を実施することで、英語の実践力を高める。
	学校教育の充実		7,858,289		1	教育部 学校教育課			
	国際理解教育推進事業		11,282,454		2	鈴木 和美			
			15,496,918		3	高い			
			7,355,432		4	普通			
			8,141,486		5	普通		改善の効果	普通
10	301002030	アメリカ・ジョージタウン市、ギブソン郡及びプリンストン市等への中学生の派遣交流を通して、生徒の国際理解を促す。	8,826,133	○	事務事業評価		アメリカ・ジョージタウン市とアメリカ・プリンストン市と隔年で交流事業を行っているが、より多くの中学生が交流に関わることができるよう工夫する必要がある。	・アメリカ・インディアナ州プリンストン市へ中学生8人と引率者3人を派遣した。 ・学校行事での発表活動等、体験したことを報告する場を設定した。 ・田原市の国際交流の一助として、TIAの行事に参加した。	これまでの派遣交流の成果還元を振り返りながら、中学生の国際理解につながる効果的な手法を検討する。
	学校教育の充実		5,081,040		1	教育部 学校教育課			
	中学生海外交流事業		3,745,093		2	鈴木 和美			
			10,731,933		3	普通			
			7,113,920		4	普通			
			3,618,013		5	普通		改善の効果	普通
11	301002040	不登校児童・生徒、悩みを抱えた児童・生徒・保護者に対し、学校・家庭等との連携を図りながら、きめ細かな相談や指導及び助言を行う。校内における生活支援や個別指導など児童生徒の教育活動を支援する。	23,192,445	○	事務事業評価		教育相談員、教育支援ルーム運営員、教育支援コーディネーター等を配置し、学校、家庭等と連携を図りながら、きめ細やかな相談や指導及び助言等を行っている。	児童生徒及び保護者に対して、相談・指導及び助言等を行った。	活用回数や指導内容、相談内容や相談回数等を分析し、対面だけではなくオンラインでの面談など、より児童生徒・保護者のニーズにあった教育支援や教育相談をサポートする。
	学校教育の充実		616,886		1	教育部 学校教育課			
	教育サポートセンター事業		22,575,559		2	鈴木 和美			
			30,535,881		3	高い			
			389,992		4	普通			
			30,145,889		5	普通		改善の効果	普通
12	301002050	教職員の資質及び指導力の向上を図るため、各学校内で現職研修を充実させる。研究指定校や教育課題研究校による教育活動の研究推進を支援する。	8,179,366	○	事務事業評価		指導力の向上のため、各校において現職研修を行うとともに、研究指定校において研究活動を実施し、その成果を共有していく必要がある。	各学校において現職研修を行うとともに、研究指定校による研究発表を通じて教職員の資質や指導力の向上を図った。	現職研修や研究発表等を通じて、継続的に教職員の資質及び指導力の向上を図る。
	学校教育の充実		2,324,101		1	教育部 学校教育課			
	教員研修事業		5,855,265		2	鈴木 和美			
			13,567,544		3	高い			
			2,321,600		4	高い			
			11,245,944		5	普通		改善の効果	高い
13	301002060	学校・家庭・地域が信頼関係を深め、協力して児童生徒の教育に関わる体制を構築する。	54,354,864	○	事務事業評価		・地域との連携によって学習指導員やスクールサポーター等を学校に配置し、児童生徒への教育支援を行っている。 ・地域活動団体コーディネーターを配置し、学校や各活動団体等との連携を進め、部活動の地域移行に向けた準備を進める。	・学習指導員やスクールサポーターなど地域人材の協力を得て、児童生徒の学習活動での支援を行った。 ・田原市地域クラブ協議会を設立し、地域クラブ運営開始に向けた事務局の体制整備・運営支援を行った。	地域、家庭、学校が連携して児童生徒の教育に関わることで、持続可能な地域社会の創り手の育成に取り組む。
	学校教育の充実		3,901,897		1	教育部 学校教育課			
	共育推進事業		50,452,967		2	鈴木 和美			
			66,183,981		3	高い			
			11,793,646		4	普通			
			54,390,335		5	普通		改善の効果	普通
14	301002070	学校保健安全法に基づき、児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、疾病の早期発見や予防のために適正な健康管理を図る。	38,183,075	○	事務事業評価		児童生徒及び教職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応する必要がある。	・悉皆検査を行うことで、疾病の早期発見、予防を行った。 ・メンタルヘルス不調の未然防止、職場環境の改善等のため、教職員ストレスチェックを行った。また、ストレスチェックの結果により必要に応じて、医師による面接指導を行った。	・悉皆検査の実施により、疾病の早期発見、予防に努める。 ・ストレスチェック及び面接指導により、メンタルヘルス不調の未然防止、職場環境の改善等に努める。
	学校教育の充実		34,492,618		1	教育部 学校教育課			
	児童・職員健康管理事業 (301002070,301002080)		3,690,457		2	鈴木 和美			
			37,896,490		3	高い			
			34,273,486		4	高い			
			3,623,004		5	高い		改善の効果	高い

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
内 人件費	5	効率性評価							
15	301002090	指導の効果を高めるため、ことばのきまり等の補助教材や教師用指導書、教材資料等を購入する。 タブレットの導入等により、学校のICT教育環境を整備する。	87,884,946	○	事務事業評価		・学習指導の効果を高めるため、補助教材を導入している。 ・児童生徒一人一台のタブレットを有効活用できるように維持管理を行っている。	・補助教材を活用し、児童生徒への効果的な学習指導を実施した。 ・児童生徒一人ひとりの理解度や習熟度に 応じた個別最適な学びを実現するため、学 習アプリを導入した。	・補助教材を効果的に活用し、児童生徒の 学習理解を深める。 ・児童生徒一人一台のタブレットを活用した 個別最適な学び、協働的な学びに取り組 む。
	学校教育の充実		85,735,415		1	教育部 学校教育課			
	小学校教材購入事業 (301002090,301002100)		2,149,531		2	鈴木 和美			
			81,614,127		3	高い			
			78,418,540		4	普通			
3,195,587	5	普通							
16	301003010	田原市学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、小学校の校舎、屋内運動場等の施設を整備し、教育環境の充実を図る。	558,901,210	○	事務事業評価		学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。計画について現状に合わせた見直しが必要である。	学校未来創造計画に基づき、童浦小学校校舎長寿命化改修工事に着手した。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、計画的に施設の長寿命化改修等を実施する。また、校舎棟の照明器具LED化及び屋内運動場等への空調設備の整備を計画的に進める。
	学校教育の充実		551,273,934		1	教育部 教育総務課			
	小学校整備事業		7,627,276		2	山田 正勝			
			267,349,516		3	高い			
			256,426,613		4	高い			
10,922,903	5	普通							
17	301003020	田原市学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、中学校の校舎、屋内運動場等の施設を整備し、教育環境の充実を図る。	62,372,258	○	事務事業評価		学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。計画について現状に合わせた見直しが必要である。	学校未来創造計画に基づき、屋内運動場等空調設備整備工事や校舎棟等照明器具LED化整備工事を行った。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、計画的に施設の長寿命化改修等を実施する。また、校舎棟の照明器具LED化及び屋内運動場等への空調設備の整備を計画的に進める。
	学校教育の充実		56,084,600		1	教育部 教育総務課			
	中学校整備事業		6,287,658		2	山田 正勝			
			701,891,061		3	高い			
			693,786,280		4	高い			
8,104,781	5	普通							
18	301004010	給食センターの維持管理・運営を行い、給食を実施することにより、園児・児童・生徒の食事についての正しい理解と望ましい食習慣を養い、合理的な栄養摂取による健康増進を図る。	765,327,893	○	事務事業評価		・PFI方式により安心・安全でおいしい給食を提供している。 ・献立を工夫することで地元食材の利用促進と残食率の低減に努めている。 ・物価高騰により、適正な栄養摂取と給食の質の維持のため、献立の工夫がより必要となっている。	・望ましい食習慣や知識習得ができるよう啓発資料による栄養指導を行った。 ・地元生産者団体やJAとの連携を図り、旬の地元食材を使った献立を取り入れた。 ・適正な栄養摂取と質の維持のため給食費増額を行う一方で給食費半額支援を行い、子育て世代の経済的負担軽減を図った。	・安心・安全でおいしい給食を提供するとともに充実した栄養指導を行い、残食率の低減につなげていく。 ・旬の地元食材を取り入れた献立を増やしていく。 ・適正な栄養摂取と給食の質の維持を図るため、物価高騰に伴う給食費の改定及び保護者が負担する給食費支援を検討してく。
	学校教育の充実		737,352,234		1	教育部 教育総務課			
	給食センター運営事業 (301004010,301004020)		27,975,659		2	山田 正勝			
			775,154,640		3	高い			
			747,229,492		4	高い			
27,925,148	5	普通							
19	301005010	市内の高校生が、安心して高校生活を送ることができるように通学や就学について必要な支援を行う。	15,257,558	○	事務事業評価		高等学校等バス通学費助成制度により、市内路線バスの通学定期購入者に対し、5割又は3割の通学支援を実施している。 奨学金の利用を希望している保護者が有効に制度を利用できるよう、適切に制度の情報を発信する必要がある。	市内高校通学者への補助率を引き上げた結果、多数の市内在住の高校生が、高等学校等バス通学費助成制度を活用して定期券を購入した。 奨学金制度については、制度の周知を継続し、概ね前年度並みの申請を受け付けた。	高等学校等バス通学費助成制度については、引き続き市内高校通学者への補助率を5割として継続実施する。 奨学金制度については、適正な所得制限の基準について、社会情勢等を注視しながら検討していく。
	学校教育の充実		12,783,000		1	教育部 教育総務課			
	高等学校等生徒支援事業		2,474,558		2	山田 正勝			
			25,687,013		3	高い			
			23,444,000		4	高い			
2,243,013	5	普通							
20	302001010	社会教育審議会を開催し、社会教育事業について提言や助言を受け方針や計画に反映させる。人権擁護を推進するため田原人権ファンクション委員会を支援する。	11,811,059	○	事務事業評価		・社会教育審議会を開催し、社会教育事業について助言や提案を受ける。 ・社会教育の振興を図るため社会教育団体連絡協議会等へ活動事業補助を実施する。 ・部活動の地域移行に向けて協議会を設置し、地域クラブ活動を支援する。	・社会教育審議会を4回開催し、助言を受け生涯学習振興計画の改定を行った。 ・生涯学習情報誌は、2回発行し市民館や公共施設に配布し、ホームページで情報の提供を行った。 ・地域クラブ協議会を設立し、認定地域クラブ活動の支援を行った。	・社会教育審議会では生涯学習振興計画の進捗状況を報告し、計画に沿った社会教育の推進を図る。 ・中学生の活動機会の提供について、地域クラブ協議会を通じて地域クラブ活動の支援を行う。
	生涯学習の充実		2,823,719		1	教育部 生涯学習課			
	社会教育推進事業		8,987,340		2	小久保 高			
			8,470,104		3	高い			
			2,885,276		4	高い			
5,584,828	5	高い							
21	302001020	市民の多種多様な学習要求に応えるため、講座等を開催し、市民の自主的な活動を促し、生涯を通して主体的に学び、心豊で生き生きと自立した人生を築く「きっかけづくり」を行う。また、仲間づくりを推進する。	7,989,592	○	事務事業評価		市民カレッジ 前期9講座後期9講座開催 しおさい大学 年12回開催 児童生徒文化体験教室 19講座開催 ・参加者の固定化が課題となっている。	・より多くの方に講座に対して興味を持ってもらえるよう、広報の方法や、講座の多様化に取り組んだ。	・引き続き広報の方法を改善していくことに加え、多種多様な講座を開設していけるように努め、幅広く興味を引くことができる講座の開催を図る。
	生涯学習の充実		915,911		1	教育部 生涯学習課			
	生涯学習講座等開催事業		7,073,681		2	小久保 高			
			7,312,239		3	高い			
			956,659		4	普通			
6,355,580	5	普通							

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
			内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
	事務事業名		内 直接事業費		4	有効性評価			
	内 人件費		5	効率性評価					
22	302002010	生涯学習及び地域コミュニティ活動の拠点として、市民が安心・安全で楽しく利用できるように、市民館の修繕・備品購入等により施設運営の充実を図る。	155,374,705	○	事務事業評価		・地域で市民館の利用状況に差がある。 ・建築後長い年数が経過した市民館が多く、修繕が必要な施設・設備が増えている。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	生涯学習の充実		76,606,491		1	教育部 生涯学習課			
	市民館運営事業		78,768,214		2	小久保 高			
			154,026,968		3	高い			
			72,045,942		4	高い			
81,981,026	5	普通							
23	302002020	生涯学習及び地域コミュニティ活動の拠点として、また災害時の避難所として、市民が安心・安全で楽しく利用できるように、市民館の施設整備を図る。	113,337,863	○	事務事業評価		・建築後長い年数が経過した市民館が多く、大規模に整備が必要な市民館が増えている。 ・災害時に避難所として指定されている市民館で、多目的ホールが整備されていないものがあり、収容人数に限りがある。	・野田市民館の新築工事を発注した。 ・避難所指定の田原南部市民館多目的ホールと和地市民館多目的ホールの新築工事設計を発注した。 ・赤羽根市民館ロビーの空調、中山市民館他3市民館のエレベーターの改修工事等を行い、安全な施設整備を図った。	・設計に基づき、野田市民館の建設を行う。 ・設計に基づき、南部市民館多目的ホールと和地市民館多目的ホールの建設の発注を行い、災害時の避難所としての機能を拡充する。
	生涯学習の充実		110,932,369		1	教育部 生涯学習課			
	市民館整備事業		2,405,494		2	小久保 高			
			170,066,598		3	高い			
			162,189,674		4	高い			
7,876,924	5	普通							
24	302002040	教育センター、子ども・若者総合相談窓口、文化財センター等の機能を集約したふるさと教育センターを管理運営し、ふるさと教育の充実を図る。	14,298,901	○	事務事業評価		・ふるさと教育関連資料の収集、整理を進めた。 ・教員や保育士に研修や集会の場を提供した。 ・施設は老朽化しており、設備の不足もあるため、利用状況を踏まえ、修繕工事や設備の補充が必要である。	・文化財資料の一部展示を行い、ふるさと教育の振興を図った。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営をした。(会議室等LED照明取替工事、ふるさと教育センター雨漏れ修繕)	・ふるさと教育推進のため、教育委員会内、学校や地域との連携体制を構築する。 ・適正な維持管理のため計画的な整備を実施する。
	生涯学習の充実		8,877,785		1	教育部 生涯学習課			
	ふるさと教育センター運営事業		5,421,116		2	小久保 高			
			13,202,192		3	高い			
			5,834,143		4	高い			
7,368,049	5	普通							
25	302003010	市民の生涯にわたる学習活動を、読書支援及び課題解決支援の観点から積極的に援助し、かつ、交流とコミュニティ活動の推進に寄与するため図書館の管理運営を行う。	661,750,384	○	事務事業評価		読書支援及び課題解決支援に加え、ふるさと教育の推進が課題である。昨年度から開始した学校電子図書館をはじめとするオンラインサービスの充実と同時に、障害者や高齢者等の情報格差の解消も必要である。施設の老朽化に伴う赤羽根図書館の複合化について進めていく必要がある。	図書館システムの更新事業を実施し、オンラインサービスが充実することで、市民の利便性が向上した。赤羽根図書館と赤羽根市民センターの複合化に関する基本設計業務を実施した。	改定した「まち＊ほん生涯読書振興計画」に基づき、生涯にわたる読書活動を通じた市民のウェルビーイングの向上や、子どもの読書推進、ふるさと教育の振興、連携・協働による図書館活動の拡充を行う。赤羽根図書館の複合化について着実に進めていく。
	生涯学習の充実		529,507,303		1	教育部 図書館			
	図書館運営事業		132,243,081		2	是住 久美子			
			203,588,188		3	高い			
			70,912,458		4	高い			
132,675,730	5	普通							
26	302003020	市民の資料や情報に対する要求に応え、中央図書館・赤羽根図書館・渥美図書館及び移動図書館いずみ号・やしの実号の資料の収集を行う。	41,642,290	○	事務事業評価		人口当たりの資料貸出数は全国平均の約2倍であり全国的にみると高水準ではあるが、減少傾向である。多様化するニーズに応え、市民の課題解決に役立つ資料を揃え、利用につなげる必要がある。	高齢者施設への団体貸出数が増加するなど多様化するニーズに応えることができた。昨年度導入した学校図書館システムとの連携、学校電子図書館の活用により、読書環境が充実している。雑誌スポンサー企業を獲得し、提供雑誌の種類確保ができた。	収集方針、選書基準に基づき、効率的・効果的な資料収集を行う。資料展示やブックリスト等の活用により利用促進につなげる。雑誌スポンサーをはじめとした支援者を獲得する。ふるさと教育を進めるための地域資料の収集や編集、発信を強化する。
	生涯学習の充実		21,892,199		1	教育部 図書館			
	図書館資料収集事業		19,750,091		2	是住 久美子			
			42,319,555		3	高い			
			21,906,544		4	高い			
20,413,011	5	普通							
27	303001010	指導者や激励金等、スポーツを行う環境の充実を図るとともに、市民のスポーツ意識を向上させる事業を行い、市内のスポーツ振興を図る。	51,202,935	○	事務事業評価		スポーツ推進委員を講師とした、ほーもん講座や一流アスリートによる教室や中学生スポーツ教室の開催。 全国大会等に出場する選手への激励金の支給。 市民のスポーツ意識の向上のため、スポーツ推進委員とスポーツ普及員の連携した普及活動が必要である。	スポーツ推進委員が講師となってスポーツ普及員に対して研修を行い、連携しやすい環境を整えた。 スポーツ推進委員の知識や技術の向上を図り、ニュースポーツの普及に取り組んだ。	スポーツ推進計画に基づき、効率的に計画の推進を図る。 スポーツ、健康増進、観光分野との連携により、市民のスポーツ意識の向上を図る。
	スポーツの振興		34,368,979		1	教育部 スポーツ課			
	スポーツ振興事業		16,833,956		2	鈴木 雅也			
			38,941,842		3	高い			
			21,245,195		4	高い			
17,696,647	5	普通							
28	303001020	各種スポーツ団体の活動を支援し、スポーツ教室等を通じてスポーツの喜びや楽しさを体験するとともに、技術の向上や仲間との友情及び健康づくりの推進を図る。	11,827,675	○	事務事業評価		スポーツ協会、スポーツ少年団への支援を行い、スポーツ教室や大会などを開催。 スポーツ協会、スポーツ少年団ともに自主的な活動をする中で、会員数や団員数を確保するため、活動の充実を図ることが課題である。	会員数や団員数の確保のため、各団体の活動を広報で紹介した。 スポーツ教室や大会開催など、団体の活動費を支援した。	会員数や団員数の確保のため、各団体の活動の紹介や、事業内容の充実と活動を支える指導者の育成を図る。
	スポーツの振興		7,720,760		1	教育部 スポーツ課			
	スポーツ団体支援事業		4,106,915		2	鈴木 雅也			
			13,884,092		3	高い			
			7,737,600		4	普通			
6,146,492	5	普通							

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
内 人件費	5	効率性評価							
29	303002010	市内の全小中学校の屋内運動場、武道場、屋外運動場等を学校教育に支障のない範囲で、地域の定期的なスポーツ活動等の場所として市民に開放する。	10,115,547	○	事務事業評価		身近な学校施設をスポーツの場として利用することで、地域のスポーツ振興に寄与している。 学校の統廃合等による施設の減少を受け、施設の利用調整や公平な施設利用が課題である。	利用者の利便性向上のため、破損器具の修繕を行った。 鍵の貸し出しについて、随時貸し出しの他に、最長1年間の貸し出しを継続して実施し、利便性の向上に取り組んだ。	学校施設の公正な利用の推進に努め、地域のスポーツ推進を図る。 身近にある学校施設を活用し、心身ともに健康な状態を作る。 利用者の利便性の向上のため、鍵の長期貸し出しの継続や利用申請の簡素化・電子化を進める。
	スポーツの振興		4,801,174		1	教育部 スポーツ課			
	学校施設開放事業		5,314,373		2	鈴木 雅也			
			8,790,450		3	高い			
			4,463,587		4	高い			
4,326,863	5	高い							
30	303002020	市民の誰もが生涯にわたり身近な環境でスポーツを楽しめる機会を提供し、市民の体力増進及び健康向上に寄与できるような各種大会を実施する。	6,828,478	○	事務事業評価		子ども向け運動教室やウォーキング大会、ロゲイニング大会、ボッチャ大会の開催。 普段スポーツをする機会のない方や障がいのある方など、誰でも参加できるイベントの開催や、申込方法の電子化、SNSを活用した効果的なPRを実施し参加者を増加させることが課題である。	大会等の案内を紙チラシのほか市ホームページや市公式LINEで幅広く案内をした。 多くの方が電子申請を利用して、ウォーキング大会やロゲイニング大会、ボッチャ大会、子ども向け運動教室の申し込みをされた。	SNS等を活用しイベントを広く案内し、参加者の増加を図る。 子どもから大人まで、誰でも気軽に参加できるイベントを各地区で開催できるよう支援する。 イベントを通して田原の魅力を再発見してもらい、ふるさと教育につなげる。
	スポーツの振興		442,662		1	教育部 スポーツ課			
	スポーツ大会開催事業		6,385,816		2	鈴木 雅也			
			4,087,210		3	高い			
			530,694		4	高い			
3,556,516	5	普通							
31	303002030	各種スポーツ団体が開催する大会を支援し、田原市の魅力を国内外に発信する。また、参加選手や応援者等の交流により地域の活性化を図る。	46,111,784	○	事務事業評価		トライアスロン伊良湖大会の開催支援。 オフロードトライアスロン大会の開催支援。 WSL QS6000 TAHARA PROの開催支援。 実業団駅伝競走大会の開催支援。 渥美半島駅伝競走大会の開催支援。 各大会の開催による地域の活性化、ボランティアの確保が課題である。	各大会でのボランティアは、地元をはじめ多くの方の協力を得ることができた。 地元の方だけでなく、大会参加者をはじめとする関係者が田原市を訪れることにより、地域の活性化につながっている。	ボランティアの申込み方法の電子化を進め、申し込みしやすい環境を整備する。 トライアスロン伊良湖大会や駅伝大会等、本市の魅力を発信できるスポーツ大会を支援した。また、全国大会等の開催支援を行い、交流人口の増加及び地域の活性化につなげるとともに、スポーツの振興を図る。
	スポーツの振興		18,620,228		1	教育部 スポーツ課			
	スポーツ大会支援事業		27,491,556		2	鈴木 雅也			
			105,870,946		3	高い			
			52,239,521		4	高い			
53,631,425	5	普通							
32	303003010	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	6,942,412	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	・保守点検等の業務を委託し、その点検結果に基づく適切な修繕等を実施することで、施設の安定した維持管理に努めた。	・計画的な修繕等を実施することにより、施設全体の機能及び性能の劣化を防止するとともに、利用者の利便性にも配慮した管理運営に努める。
	スポーツの振興		2,194,991		1	教育部 生涯学習課			
	総合体育館運営事業		4,747,421		2	小久保 高			
			3,998,394		3	高い			
			2,631,992		4	高い			
1,366,402	5	普通							
33	303003020	スポーツ施設(体育館・野球場・多目的広場・テニスコート・弓道場)の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	33,565,661	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	・保守点検等の業務を委託し、その点検結果に基づく適切な修繕等を実施することで、施設の安定した維持管理に努めた。 ・渥美運動公園体育館について、避難所施設を前提とした空調設備構想検討業務を実施した。	・計画的な修繕等を実施することにより、施設全体の機能及び性能の劣化を防止するとともに、利用者の利便性にも配慮した管理運営に努める。 ・渥美運動公園体育館について、空調設備構想検討業務を基に、空調設備の整備を検討する。
	スポーツの振興		18,921,590		1	教育部 生涯学習課			
	渥美運動公園運営事業		14,644,071		2	小久保 高			
			29,196,716		3	高い			
			16,635,942		4	普通			
12,560,774	5	普通							
34	303003030	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	11,284,928	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	・保守点検等の業務を委託し、その点検結果に基づく適切な修繕等を実施することで、施設の安定した維持管理に努めた。	・計画的な修繕等を実施することにより、施設全体の機能及び性能の劣化を防止するとともに、利用者の利便性にも配慮した管理運営に努める。
	スポーツの振興		9,270,787		1	教育部 生涯学習課			
	赤羽根文化広場運営事業		2,014,141		2	小久保 高			
			14,164,486		3	普通			
			10,561,528		4	普通			
3,602,958	5	普通							
35	303003040	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	13,889,651	○	事務事業評価		・田原区と指定管理契約を結び、市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	・修繕等を速やかに対応できる委託内容に変更することで、施設の安定した維持管理に努めた。	・計画的な修繕等を実施することにより、施設全体の機能及び性能の劣化を防止するとともに、利用者の利便性にも配慮した管理運営に努める。
	スポーツの振興		11,025,497		1	教育部 生涯学習課			
	滝頭公園スポーツ施設運営事業		2,864,154		2	小久保 高			
			13,528,097		3	高い			
			11,645,567		4	高い			
1,882,530	5	普通							
								改善の効果	高い
								改善の効果	高い
								改善の効果	普通
								改善の効果	普通
								改善の効果	普通
								改善の効果	普通

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
			内 人件費		5	効率性評価			
36	303003050	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	14,897,823	○	事務事業評価		・白谷区と指定管理契約を結び、市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	11,833,056		1		教育部 生涯学習課				
	3,064,767		2		小久保 高				
	14,841,344		3		高い				
	12,790,084		4		高い				
	2,051,260	5	普通	改善の効果	普通				
37	303003060	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	37,190,505	○	事務事業評価		・田原造園協同組合と指定管理契約を結び、市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	34,044,364		1		教育部 生涯学習課				
	3,146,141		2		小久保 高				
	36,056,648		3		高い				
	33,499,200		4		高い				
	2,557,448	5	普通	改善の効果	普通				
38	303003070	市民にスポーツ活動の場を提供し、優れた施設でスポーツに親しむために、施設の安定した維持管理を行う。	11,039,742	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	5,809,627		1		教育部 生涯学習課				
	5,230,115		2		小久保 高				
	10,697,564		3		高い				
	5,986,310		4		高い				
	4,711,254	5	普通	改善の効果	普通				
39	303003080	地域のスポーツ活動の場として重要な役割を担っており、広場の安定した維持管理を行う。	6,198,838	○	事務事業評価		・地元コミュニティ協議会等と管理委託契約を結び、安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	4,251,567		1		教育部 生涯学習課				
	1,947,271		2		小久保 高				
	5,207,512		3		普通				
	3,149,626		4		普通				
	2,057,886	5	普通	改善の効果	普通				
40	303003090	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の改修工事等を行う。	274,425,087	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための整備を実施している。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	272,142,200		1		教育部 生涯学習課				
	2,282,887		2		小久保 高				
	31,892,981		3		高い				
	29,165,400		4		普通				
	2,727,581	5	普通	改善の効果	普通				
41	303003100	子どもから高齢者までの多世代の市民及び来訪者が集い、交流することで賑わいの創出を図り、準都市拠点である福江市街地並びに渥美地域の活性化を図るため、市街地活性化に資する機能を付加した市民プール(多世代交流施設)等の整備を行う。	0	○	事務事業評価		事業者の公募・選定を行い、優先交渉権者を決定する。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	0		1		教育部 スポーツ課				
	0		2		鈴木 雅也				
	56,675,261		3		高い				
	55,924,899		4		高い				
	750,362	5	高い	改善の効果	高い				
42	304001010	家庭・学校・地域などが連携し、地域活動を通して青少年の健全育成を推進し、機運の醸成を図る。青少年問題協議会、子ども・若者支援地域協議会を開催し、青少年の非行防止及び若者の自立支援を行う。	13,546,115	○	事務事業評価		・青少年健全育成推進協議会 2回開催 ・青少年問題協議会と子ども・若者支援地域協議会を同日開催 2回開催 ・子ども・若者総合相談窓口の相談件数 延べ533件 相談は、30歳未満が中心だが、各世代にわたる。 ・市子ども会連絡協議会・単位子ども会活動事業補助の実施。	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	4,812,276		1		教育部 生涯学習課				
	8,733,839		2		小久保 高				
	12,082,585		3		高い				
	4,725,870		4		高い				
	7,356,715	5	普通	改善の効果	普通				

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
			内 人件費		5	効率性評価			
43	304001020	保護者等に対して家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭教育の重要性についての共通理解と意識を深め、家庭・学校・地域が連携して青少年健全育成を推進することにより、家庭教育力の向上を図る。	1,402,172	○	事務事業評価		・保育園・認定こども園や小学校・中学校で実施した講演会等の助成を行う。 ・全体の件数は例年横ばい状態が続いている。	・講演会等の実施を通して、家庭教育の理解を深めることができた。	・小・中学校等への情報提供回数を増やし、学習機会の周知に努める。
	398,139		1 教育部 生涯学習課						
	1,004,033		2 小久保 高						
	1,769,673		3 高い						
	400,093		4 高い						
			1,369,580		5 普通		改善の効果	普通	
44	304001030	大人になったことの責任を自覚し、豊かな人間性を持った大人として活躍してもらうことを期待し、激励するために記念式典を開催する。	5,937,196	○	事務事業評価		・「二十歳の集い」に出席する代表者である実行委員が、主体的に協議して式典内容を決定している。 ・実行委員は市外に転出している学生が多いため、実行委員会はZoomでの参加も対応している。	・市外に転出している実行委員もいたため、Web会議ツールを活用し、会議を開催した。 ・恩師からのメッセージ動画を上映した。 ・当日の対応や動線について昨年貰った意見をできる限り反映させる予定である。	・当事者が主体的に議論することで、若い感性を活かした魅力ある式典にするため、引き続き実行委員会を活用し、式典内容を検討していく。
	2,239,967		1 教育部 生涯学習課						
	3,697,229		2 小久保 高						
	5,194,790		3 高い						
	2,368,490		4 普通						
			2,826,300		5 普通		改善の効果	普通	
45	305001010	市民の芸術文化活動を振興するため、発表の場の提供や事業委託により意識の高揚を図り、芸術文化団体や市民グループ等の育成を支援する。	10,413,450	○	事務事業評価		・文化ホール自主事業の開催、コンサート開催委託、文化教室開催委託、文化協会活動補助を実施。 ・文化協会会員数が減少傾向にあることや文化ホール自主事業の集客に苦慮している。	・ポスター設置やチラシの設置箇所を以前より増やし、市の公式LINEの使用や保育園や小学校への伝達ツールを使用し、少しでも多くの人の目につくよう努めた。これにより昨年度入場者数を上回ることができた。	・市民活動の自発的な企画・運営支援を継続的に行う。 ・事業者との連携事業を計画することで、経費縮減に努め、文化ホール自主事業の充実を図る。
	5,436,846		1 教育部 生涯学習課						
	4,976,604		2 小久保 高						
	10,277,358		3 高い						
	6,545,760		4 普通						
			3,731,598		5 普通		改善の効果	普通	
46	305002010	生涯学習施設の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	88,940,518	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	・保守点検等の業務を委託し、その点検結果に基づく適切な修繕等を実施することで、施設の安定した維持管理に努めた。 ・文化ホール、ホワイエ等について、不具合のある空調設備の改修工事に必要な設計業務を実施した。	・計画的な修繕等を実施することにより、施設全体の機能及び性能の劣化を防止するとともに、利用者の利便性にも配慮した管理運営に努める。 ・文化ホール、ホワイエ等について、不具合のある空調設備の改修工事を行う。
	61,838,259		1 教育部 生涯学習課						
	27,102,259		2 小久保 高						
	95,636,838		3 高い						
	69,561,907		4 高い						
			26,074,931		5 普通		改善の効果	普通	
47	305002020	市民に文化活動の場を提供し、優れた舞台芸術に接するために、施設の安定した維持管理を行う。	12,636,022	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設とするための管理運営を行っている。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対応に苦慮している。	・保守点検等の業務を委託し、その点検結果に基づく適切な修繕等を実施することで、施設の安定した維持管理に努めた。 ・文化会館のホールについて、空調、照明設備の不具合が生じたため、令和8年1月より休館している。	・施設個別計画に基づき、施設の統廃合により、閉館に向けて検討する。一方で、利用者の安全を確保するために最低限の必要な保守点検や修繕等を実施し、適正な管理運営に努める。
	10,865,990		1 教育部 生涯学習課						
	1,770,032		2 小久保 高						
	11,596,381		3 普通						
	9,846,555		4 普通						
			1,749,826		5 普通		改善の効果	普通	
48	305002030	生涯学習の拠点施設として渥美文化会館(文化ホール・農村環境改善センター)の適正な管理運営を行う。	63,291,734	○	事務事業評価		施設及び設備の老朽化が進行しており、設備機器の故障が発生している。経年劣化により、部品交換では対応できない設備もあるため、生涯学習課と連携し、施設の長寿命化を見据えた計画的な改修や修繕を実施していく必要がある。	文化ホール設備や消防設備等について専門業者による保守点検を実施するとともに、経年劣化や消耗による施設修繕及び高圧受電設備改修工事を実施した。 これにより、施設の安全性及び機能性を維持し、利用者が安全に利用できる環境の確保につながった。	施設全体の機能及び性能の維持を図るため、生涯学習課と連携し、利用者の安全性や利便性を考慮した計画的な修繕及び設備更新を進め、適切な施設管理を実施する。
	45,698,020		1 渥美支所 市民サービス課						
	17,593,714		2 河合 まり子						
	56,256,065		3 高い						
	39,926,467		4 普通						
			16,329,598		5 普通		改善の効果	普通	
49	305002040	茶華道、俳句、静坐愛好者等の利便性を図り、市民が安全に楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	9,116,598	○	事務事業評価		茶華道の拠点施設として、文化の継承、学習機会を広く市民等に提供する必要がある。 施設の有効活用のため茶華道以外での施設利用者の増加を図る必要がある。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。 近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。 指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。
	8,197,734		1 教育部 文化財課						
	918,864		2 天野 敏規						
	10,427,026		3 普通						
	9,508,298		4 普通						
			918,728		5 普通		改善の効果	普通	

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)	評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
			内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R7決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
内 人件費	5	効率性評価							
50	305002050	地域文化の振興を図るため、華山会館の 適正な管理運営を行う。	29,556,176	○	事務事業評価		中心市街地において唯一コンベンション機 能を備えた施設であり、市民のニーズもある ため、施設の維持管理を適切に進めながら 活用を図る必要がある。 施設の老朽化が顕著になりつつあるため、 施設の改修が必要である。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続 き指定管理者による管理を実施した。	指定管理者による施設管理を引き続き実施 し、より効果的な施設の維持管理を図る。 近接する田原市博物館と連携した事業の展 開を図る。 指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、 適正な管理運営を行う。
	芸術文化の振興		28,129,957		1	教育部 文化財課			
	華山会館運営事業		1,426,219		2	天野 敏規			
			31,848,336		3	高い			
			30,486,357		4	普通			
1,361,979		5	普通						
51	305002060	市民に芸術文化活動の場を提供し、安全 安心に利用できる施設を目指し、施設の改 修工事等を行う。	14,462,870	○	事務事業評価		・市民が安全かつ快適に利用できる施設と するための整備を実施している。 ・経年劣化による不具合が増加しており、対 応に苦慮している。	・田原文化会館の改修工事等を実施し、安 全かつ快適に利用できる施設とするための 整備に努めた。	・計画的な設備更新や改修等を実施するこ とにより、施設全体の機能及び性能の劣化 を防止するとともに、利用者の利便性にも配 慮した整備に努める。
	芸術文化の振興		11,887,700		1	教育部 生涯学習課			
	芸術文化施設整備事 業		2,575,170		2	小久保 高			
			13,102,888		3	高い			
			11,495,000		4	普通			
1,607,888		5	普通						
52	306001010	埋蔵文化財の保存・活用を図るため、出土 資料の整理や台帳整備を行う。 国、県と連携し市内遺跡の遺物整理、遺跡 調査を実施する。 公共工事等に伴う現地立会や現地調査を 適宜実施する。	24,895,308	○	事務事業評価		公共工事や開発行為等に伴う埋蔵文化財 調査・調整等が増加し、対応や文書処理に 要する時間が増加しており、効率的な事務 処理が必要となっている。 また、収蔵方法の検討や収蔵施設での資 料の整理が課題となっている。	国庫補助事業を活用し、渥美半島古窯跡 群の自然科学分析等を行った。 ふるさと教育センターの展示室で、埋蔵文化 財資料を公開した。	たはらeマップを活用し、埋蔵文化財包蔵地 確認の効率化を図る。 計画的な埋蔵文化財資料の保管・整理、遺 跡調査を引き続き推進する。 また、成果について市民に還元できるように ふるさと教育センター展示室の展示等を活 用するとともに、収蔵方法、調査体制につい ても検討を進める。
	文化財の継承		4,158,640		1	教育部 文化財課			
	埋蔵文化財調査事業		20,736,668		2	天野 敏規			
			18,491,302		3	高い			
			2,092,266		4	普通			
16,399,036		5	普通						
53	306001020	文化財保護審議会活動による文化財保護 の推進と文化財の啓発・啓蒙を図る。 歴史資源の保全と市民の文化向上に資す るため、文化財の適正な保護・保存を図り、 史跡等の文化財の維持・管理並びに環境 整備・補修等を行う。また、講師派遣等の 普及活動により、ふるさと学習の推進を図 る。	13,751,181	○	事務事業評価		文化財保護を推進するため、必要に応じた 文化財指定を進める必要がある。 指定文化財等を積極的に調査し適正な管 理を図る必要がある。 地域文化を担う後継者の育成やふるさと学 習の推進を図る必要がある。 明確な文化財保存事業費補助基準が必要 である。	文化財保護の中心的機関である文化財保 護審議会から専門的指導を受けた。 地域の歴史・文化を継承する目的で、田原 風賞状作成や普及啓発資料等の活用等によ り、ふるさと学習の推進を図った。	文化財保護の基軸となる文化財の指定を進 めるため、指定候補の調査を継続する。 指定文化財等を調査し適正な保存管理を 進める。 広報やホームページ、SNS等を積極的に活 用し、情報発信を継続的に行うことにより、文 化財保護への市民の理解を深め、ふるさと 教育を推進していく。
	文化財の継承		3,698,485		1	教育部 文化財課			
	文化財保護事業		10,052,696		2	天野 敏規			
			14,394,247		3	高い			
			3,975,031		4	普通			
10,419,216		5	普通						
54	306002010	田原市博物館は重要文化財や重要美術 品、田原藩関係資料等を収蔵しており、企 画展、テーマ展、講座等の開催、刊行物、 民俗資料等の活用により、より多くの所蔵資 料の展示公開を行う。	65,913,060	○	事務事業評価		様々な来館者のニーズに答えられるよう に、幅広いテーマの展覧会を開催し、入館 者の増を図る必要がある。 地域の今後を担う子供たちに地域のことを 学んでもらうため、ふるさと学習を推進して いく必要がある。 収蔵資料を整理し、ホームページに公開し ていく必要がある。	企画展「渥美半島の貝塚展」やふるさとの歴 史をテーマとした展覧会を開催した。 市内学校等依頼による授業講師等の派遣 を行い、ふるさと学習の推進を行った。 博物館のInstagramを利用し、展覧会や 文化財等の情報発信に積極的に努めた。 収蔵資料の公開数が増加した。	引き続き幅広いテーマ・地域や年齢層を考 慮した展覧会を実施し、安定的な入館者の 確保に努める。 ふるさと教育を引き続き推進するため学校 連携や講座等を開催する。 収蔵資料を整理し、保存・活用を図るととも に、ホームページで公開する。 次世代を担う学芸員の育成に取り組む。
	文化財の継承		34,312,976		1	教育部 文化財課			
	博物館運営事業		31,600,084		2	天野 敏規			
			74,471,257		3	高い			
			36,650,240		4	普通			
37,821,017		5	普通						
55	306002020	郷土資料に親しみ、安全で安心して来館で きるように施設の適切な維持管理を行う。	6,018,778	○	事務事業評価		施設及び設備の老朽化が進行しており、安 全性や機能性を維持するため、利用状況 を踏まえた修繕や設備更新が必要となっ ている。文化財課と連携し、計画的な修繕や 更新等を実施していく必要がある。	消防設備や自動ドア当の保守点検を専門業 者へ委託して実施するとともに、経年劣化や 消耗による消防設備及び照明器具等の修 繕を行うことで、施設の安全性及び機能性を 維持し、利用者が安全に利用することができ た。	文化財課と連携し、施設の機能及び性能の 維持を図るとともに、利用者の安全性や利便 性を考慮した、適切な維持管理を実施す る。
	文化財の継承		1,413,833		1	渥美支所 市民サービス課			
	渥美郷土資料館管理 事業		4,604,945		2	河合 まり子			
			2,767,988		3	普通			
			1,622,490		4	普通			
1,145,498		5	普通						
56	306002030	国指定史跡「吉胡貝塚」の考古文化遺産と しての活用を図り、吉胡貝塚史跡公園(シェ ルマよしご)の効率的な運営・管理を行っ て、広く市民に歴史・文化の学習機会を提 供する。	20,047,591	○	事務事業評価		国指定史跡吉胡貝塚の歴史文化の継承、 学習機会を広く市民等に提供していく必要 がある。 様々な体験学習を提供することで、来館者 の増を図る必要がある。 敷地が広大なため、除草等の敷地管理作 業に多大な時間を要する。	積極的なPR活動を行うとともに、運営面でも 体験学習メニューの多様化を図り、利用者 の増加に努めた。 計画的に除草等の業務を行い、公園の適正 な維持管理に努めた。	引き続き積極的なPR活動や小中学校・企 業への働きかけ、広域における連携、体験 学習メニューの多様化と充実を図ることによ り、安定的な利用者の確保に努める。 施設の適正な維持管理のため、計画的な除 草等の業務を行う。
	文化財の継承		4,711,948		1	教育部 文化財課			
	吉胡貝塚公園運営事 業		15,335,643		2	天野 敏規			
			22,100,685		3	高い			
			5,998,147		4	普通			
16,102,538		5	普通						

No	事務事業コード	事務事業の目的	R6決算額(円)		評価 実 施 判 定	事務事業評価		事務事業の現状と課題 (年度当初)	当該年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)	
	施策名		内 直接事業費	1		担当部課名					
	事務事業名		内 人件費	2		評価責任者氏名					
			R7決算額(円)			3	妥当性評価				
			内 直接事業費	4		有効性評価					
			内 人件費		5	効率性評価					
57	306002040	文化財施設の長寿命化に資する工事等を行い、建物のライフサイクルコストの縮減を図るとともに、社会ニーズへの対応を含めた機能向上を図る。	9,863,007		○	事務事業評価		各文化財施設は経年により空調等の設備の老朽化や、外壁、屋上の劣化が見られるようになっている。 蛍光灯の製造終了とともに、早急な照明のLED化が必要である。 劣化の状況を見ながら計画的な更新、改修が必要であるが、多大な費用を要する。	田原市博物館特別収蔵庫等空調更新工事や吉胡貝塚資料館屋上防水改修の設計業務を行った。 吉胡貝塚資料館照明(LED化)改修工事を行った。 博物館の給湯室給水管敷設工事及び空冷ヒートポンプチラー2整備工事等を行った。		各文化財施設の経年劣化等による不具合や故障の状況に合わせて、計画的に改修を行っていく。
	文化財の継承		7,953,000			1	教育部 文化財課				
	文化財施設整備事業		1,910,007			2	天野 敏規				
			17,403,842			3	高い				
			15,716,690			4	普通				
			1,687,152			5	普通				
				改善の効果	普通						